

第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会における  
事前PCR検査の概要

### 1 検査が必要となる対象者

大会に参加する全ての者を検査対象とする。

- (1) 国民体育大会参加申込システム(以下、「参加申込システム」という。)で申込みを行う者及び選手団に帯同する者
  - ・ 選手、監督、本部役員(団長、総務等)の選手団
  - ・ エントリー変更により参加する可能性のある選手
  - ・ コーチ、トレーナー、ドクター等の選手団帯同者
  - ・ 視察員
- (2) 大会関係者
  - ・ 文部科学省関係者
  - ・ 公益財団法人日本スポーツ協会関係者
  - ・ 大会役員
  - ・ 国体パートナー等大会協賛企業関係者
- (3) 競技会運営関係者
  - ・ 競技会役員、競技役員、補助員等
  - ・ 業務受託者、会場施設職員等
- (4) 式典関係者
  - ・ 招待者
  - ・ 式典出演者
  - ・ 業務受託者、会場施設職員等
- (5) 栃木県実行委員会及び日光市実行委員会の事務局員
- (6) その他
  - ・ 報道員
  - ・ 出展事業者
  - ・ 選手の家族、保護者等
  - ・ 栃木県実行委員会又は日光市実行委員会が必要と判断した者

### 2 検査方法

新型コロナウイルス感染症の核酸検出検査(PCR法等。以下、「PCR検査」という。)とする。

なお、PCR検査については、以下の要件を満たしていること。

- ・ 個別検査であること。(プール検査法ではないこと。)
- ・ 検査結果が「陰性」又は「ウイルス検出せず」(同意味の文言可)と出されること。  
※「ウイルス検出せず」とは意味が異なる「リスクが低い」等の文言は不可とする。

### 3 検査時期

検査は、原則として、大会参加日の午前0時を基準とし、72時間以内に採取した検体を用いて行うこと。

ただし、大会参加日前72時間以内での検査が困難であるものの、最大120時間以内での検査が可能な場合は、その理由を派遣母体等で取りまとめの上、栃木県実行委員会に連絡すること。

#### 4 検査機関からの検査結果通知

- ・ 参加者本人の検査結果であることが特定できるものとする。
- ・ 書面又はメールによる通知で得ること。

#### 5 検査結果の確認方法

- ・ 検査結果は本人による確認だけでなく、対象者が出発前までに派遣母体等において第三者確認を行うこと。
- ・ 検査結果は、原則として、受検者本人が大会参加日の出発（来場）前までに健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」（以下、「健康管理アプリ」という。）に登録すること。その際、受検者本人の検査結果であることが特定できるように留意すること。
- ・ 健康管理アプリを利用できない参加者は、検査結果通知（メールの場合は紙で出力すること）と体調管理チェックシートを併せて来場初日の受付時に提出すること。

#### 6 検査機関

原則として、各団体及び個人でそれぞれ検査機関を確保すること。

※検査機関の確保が難しい場合の対応として、(公財)日本スポーツ協会から検査機関を紹介する。

【株式会社コロナ検査センター】を予定（※申込方法は別途 JSP0 から送付）

#### 7 その他

ワクチン接種は感染リスクを完全に無くすものではないため、ワクチンの接種が済んでいる場合でもPCR検査の受検は必須とする。